第20回日本巽存療法学会 および 第2回国際全人医療学会

テーマ:全人的医療と統合医療

この度、日本実存療法学会は、国際実存分析学会連合(International Association for Logotherapy and Existential Analysis, Vienna)の正式会員として登録されました。

第 20 回大会は、第 2 回国際全人医療学会を併会し、招聘講演に国際実存分析学会連合の会長であり、ウィーン・ヴィクトールフランクル研究所の理事長アレキサンダー・バシャーニィ教授をお迎えします。

また、全人的医療実践の基盤となる医療職における態度教育について、我が国で長年にわたり医療 教育に尽力されてこられた植村研一先生からお話しいただきます。

シンポジウムでは、実存分析、行動科学、遺伝カウンセリング、がん医療サポートなど多岐にわたる研究発表を採択しました。

当日は自由闊達にご討議いただき、実りある会となることを願っています。皆様、奮ってご参加ください。 大会長 永田勝太郎

■ 会 期: 2014年 11 月 8 日 (土) 10 時~17 時

■ 会 場: お茶の水 ワテラスコモン 3F ホール (千代田区神田淡路町 2-101)

※JR 御茶ノ水駅、地下鉄千代田線「新御茶ノ水」、丸の内線「御茶ノ水」より徒歩1分

■ 参加費: 会員 10,000 円 非会員 12,000 円 学生 5,000 円 ※公開講座は無料です

■ 国際実存療法士資格認定ポイント: 10点

プログラム

10:05-11:00 特別講演 医療における望ましいコミュニケーションとその教育

松戸市病院事業管理者, 浜松医科大学名誉教授 植村 研一

11:00-12:30 招聘講演

意味を探求する人間

通訳:赤坂桃子

ウィーン・ヴィクトールフランクル研究所理事長、ウィーン大学哲学教授

アレキサンダー・バシャーニ

13:30-15:00 シンポジウム テーマ:全人的医療と統合医療

「行動科学」松永一郎,「統合医療」渡邊 昌,「遺伝カウンセリング」吉津紀久子,「がん哲学外来」山田圭輔,「鍼灸医療」山口 智,「コーチング」本吉正幸,「水治療」飯嶋正広,「命について」志村則夫 (演題名省略)

15:00-15:20 登録国際実存療法士 (Registered International Logotherapist: RIL) 資格認定式

15:30-16:30 会長講演 全人的医療と実存分析 〈市民公開講座〉

(財) 国際全人医療研究所、WHO 精神薬理学・心身医学教授 永田 勝太郎

お問い合わせ先:日本実存療法学会事務局